

年末調整

サラリーマンの所得税は毎月の給料やボーナスから源泉徴収されています。しかし、毎月源泉徴収された所得税の年間合計額とその年の給与総額に対する税額(年税額)とは、次の理由などにより必ずしも一致しません。

一 結婚や出産、就職などで扶養親族の人数が変わると、扶養控除等の金額が変わるため。

二 生命・損害保険料の控除や配偶者特別控除などは、毎月の源泉徴収では考慮されないため。

三 「給与所得の源泉徴収税額表」は、毎月の給与等の額が変わらないものとしていたため。

四 特に本年は「六三年分の所得税の臨時特例法」が施行され、税負担の軽減が図られたため。

これらの理由により、毎月源泉徴収された所得税の年間累計額と給与総額に対する年税額には過不足が生じます。

この過不足を、その年の最後の給料やボーナスが支払われる時に精算することを「年末調整」といいます。

この「年末調整」により納め過ぎの場合には還付され、納め足りない場合には徴収されて、その年の納税が完了することになります。

ただし、
一 給与の収入金額が一五〇万円を超える人
二 給与所得及び退職所得以外の所得が二〇万円を超える人
三 災害による源泉所得税の徴収猶予や還付を受けている人
などは、確定申告をする必要があります。

詳しくは最寄りの税務署・税務相談室へお尋ねください。

技能開発センターで受講生募集

長岡市の技能開発センターでは、十二月の講習会を次のように決め、受講生を募集しています。

昼は午前九時～午後四時
夜は午後六時～九時、受講料金は千円～四千元、定員は十人から十五人、問い合わせは(37)10450まで。

▽技能検定1・2級機械検査実技予備講習5日～8日の夜▽材料試験の基礎6、7日、13、14日、21日の夜▽パソコン初級(第2回)6日～16日の火曜と金曜日の夜▽空圧技術6日～16日の火曜と金曜日の夜▽エアク溶接技能講座10、11日の昼▽技能検定1・2級機械製図実技予備講習10、11日の昼▽インテリアパス10、11日の昼▽木工製図10、11日の昼▽NC旋盤プログラムミング14、17日の夜、ただし17日は昼▽板金展開図の

さあこい冬将軍



冬をむかえて、町に頼もしい助っ人がやってきました。この写真が助っ人のロータリー除雪車です。重さ15t、シュート(雪を吹きとばす筒)は折りたたむことができる上に、ワンタッチでロータリーをバケットや排土板に交換できるなどすぐれた機能を持っており除雪以外の作業にも利用することができます。この強力な助っ人は町内の主要な幹線道路などの除雪に出動することになっています。



12t級車輪式ロータリー除雪装置付除雪車

- ◆ 寸法 長さ 8.15m 幅 2.7m
- ◆ 性能 高さ 3.6m 最大除雪幅 2.7m 最大投雪距離 20m
- ◆ 価格 2,382万円

広報 **みしま** 第248号 昭和63年11月20日

人口 6,853人(男3,319人(女3,534人)) 世帯数 1,693(男1,121(女5,709人))

発行 / 新潟県三島郡三島町役場 (0258) 代42-2221 印刷 / 長岡市 あかつき印刷

役場庁舎工程写真 (昭和63年11月8日)

今月の納税

- * 国民年金保険料11月分
- * 国民健康保険税11月期分
- * 水道料金
- * ガス料金

俳句

水鳥の羽音に広き湯と知る
山峡の生活古りけり十三夜
秋日和三日統いてほしいもの
秋深し折鶴たたむ葉紙
諸振りの太き確かめ抜きにけり
秋草の茂れるままに石仏
煎餅を棚の外より弥彦の鹿
酒蔵の天窓浅れし秋灯
一叢の芒刻えなむごとく照る
芋の子を振る鎌の柄をかばいつつ
糺田の節目に立ちて祈りけり
暮れ急ぐ秋灯トンネルより及ぶ
鮭梁のかたわらに建つ供養塔
糺田のはては夕雲となりけり

安達 南風
木戸 恵津
小林 宏
尾竹 花翠
原 峰子
棚橋 比呂志
名塚 清一
遠藤 素木
遠藤 枯骨
大滝 蒼風
小林 礼子
難波 千代女
中村 遊雲
小林 雪子

基礎19、20日の昼▽自動プログラムミングの基礎19、22
日の夜▽ガス溶接技能講習
23・24日の昼

実践意欲を

喚起する道徳教育

小・中三校が協同研究の成果を発表

三島町の小、中学校三校が、昭和62・63年度道徳教育推進校（協同推進校）としての指定を受けて「実践意欲を喚起する道徳教育」を研究主題として推進して来ました。

2か年の取組を踏まえた三島町三校道徳教育研究発表会が、11月11日に開催されました。県内各地から小・中学校の先生や来賓の方々が四百人近くも参加され、熱心に参観し意見の交換をされました。



小学校体育館で行われました。河内町長は、来賓祝辞の中で、「国づくりは人づくり、人づくりは教育である。三島町は教育立町を目指しており、道徳教育は健全な人間形成のために重要な意義である。」と話しました。また、宅地造成や工場誘致により発展しつつある三島町の現況や産物の紹介など、ユーモアを交えながら歓迎のあいさつをしました。

全体発表

発表会は、午前中は各校ごとに、授業公開、三分科会での研究協議をしました。各学校別全体会では、研究概要についての発表と県教育庁中越教育事務所金原指導主事の指導講評がありました。

午後の全体会は脇野町の

全体発表会では、三校を代表して三島中学校大富教頭から次の要旨の発表がなされました。

町と子供たちの様子



小学校体育館で行われ、内気の子供もいる。温厚で素直なのは美德であるが、変化の激しくなるこれからの社会にたくましく生き抜く人間に育てる必要がある。

協同研究主題
協同研究主題を「実践意欲を喚起する道徳教育」と決めた。

場面に応じて望ましい行為を選択することができる子供を育てるために、「実践意欲」を呼び覚まし、高めた。願った。

道徳教育協同推進の基本方針
協同推進する主旨を「道徳教育協同推進の推進は、出発点にすぎない。今後の主な課題を次のように考える。」

心の窓

愛するということ
日吉小学校教頭 太田 文雄

ある本に、「パイのめしにも困ったある作家」の見出しで、次のようなエピソードが書いてあった。

作家のAさんは、東京に出たものの行くあてもない。金になることは何でもした。めしは一日一回、それも牛めしと決めていた。

寒風が吹くある晩、Aさんは通りがかりの牛めし屋に入った。牛めし、パイあつという間にたいらげたが腹は満たされない。仕方がない、そう思って、やおら立ちあがろうとすると、Aさんの姿をじっと見つめていた牛めし屋の親父さんが、もうパイの牛めしを出してくれ。『なあ、今夜は売行きが悪くて、飯が余って困っているんだよ。もう一ぱい食べてくれない。』

あの牛めしを食べながら、

何かあついても胸の奥からつき上げてきて何もいかなかった。孤児であり、人にだまされ通じた彼は生まれてはじめて心から人に愛されたのである。

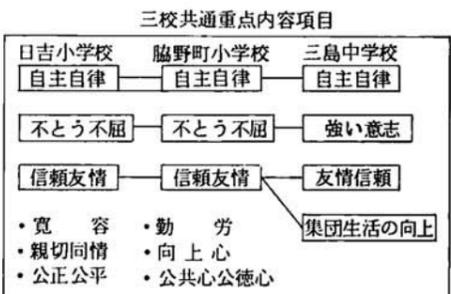
「わたしの作家としての原点は、あの牛めし屋の親父さんの愛にあった。……Aさんは、晩年、友人にぼつりと語ったということだと思います。『愛するとは、手を思いやることであり、自分のもつ善いものを与え尽くすことである。』といわれています。自分さえよければそれでよいという考えの人が多い世の中です。自分のこともしっかりと見つめる。他人のこともしっかりと見つめる。他人を見つめるときは他人の目の高さまでさがって見つめる。互いに相手の人を思いやる『愛する心』があれば、人間社会はもっと素晴らしい社会になるものと思う。

人の心にあついても感じさせる人間になりたい。

道徳教育における小・中学校の関連を図り、三校それぞれの道徳教育を充実させ、町の子供たちの道徳性を高める。」とした。

これを踏まえて、理論に走る研究ではなく、目の前の子供たちに還元される地道な取組とすることとした。

- 同じ町のなかの子供であっても、校種、規模、校区等のがいから子供たちの見方、考え方、感じ方に差異がみられる。そこで、各校の実態を出し合い、異同（異なる点、同じ点）を探り、三校で歩調を合わせて取組む事項と、各校独自に取り組む事項を明確にして道徳教育を推進することとした。
- 三校共通の取組と成果**
- (1) 小・中学校協同授業研究
 - (2) 町共通重点内容項目の設定
 - (3) 小・中学校一貫した指導計画の改善
 - (4) 道徳実践の指導の重視



(・印は各校重点内容項目)

各校独自で取り組んできたことを継続し、一層発展させる。

三校合同で、クリーン作戦を実施した。PTA会員の参加もあり、「自分たち

の町を、自分たちの手できれいにできた」と子供たちは感じ、すがすがしい気持ちで終了できた。

(5) 家庭、地域との連携の強化

三校ともに、保護者等による道徳授業参観と授業後の話し合いを積み重ねた。学校だより等による道徳教育の協力態勢づくり、町広報紙「みしま」の「心の窓」欄への三校職員による心の糧になる文章の執筆。

地区PTA懇談会を継続し、子供たちの心の成長や基本的生活習慣に関する話し合いを積み重ねた。

以上の取組は、保護者をはじめとする町の人々に歓迎され、町ぐるみの道徳性

の育成、道徳実践への機運を促して来たと思う。

今後の課題

三校による道徳教育協同推進は、出発点にすぎない。今後の主な課題を次のように考える。

- (1) 小・中学校を通じた脈絡ある道徳授業を確立すること
- (2) 道徳実践の指導における小・中学校連携の在り方をさらに追求すること
- (3) 家庭、地域、学校が子供たちの道徳性育成に果たすべき役割を明らかにし、協力態勢を一層強化すること

全体指導

全体指導では、県教育庁義務教育課の大森指導主事より次のような指導講評がありました。

「小・中学校の九か年を通して一貫した道徳教育が必要である。豊かな体験実践を通して、より良い判断と実践のできる子供を育成するための三校の取組を高く評価する。今後とも各校が協同し、地域全体との



記念講演

記念講演では、文部省初等中等教育局教科調査官の安澤順一郎先生が「なぜ今心の教育か」と題して、豊富な識見と多くの事例を挙げながら講演をされました。

現在の社会は、都市化、情報化、高齢化、核家族化の激しい動きがある。自分自身を省りみることも少なく、相手の心の痛みに気がつかないなど、家庭や地域での道徳教育は落ちこんでいる。学校と家庭・地域の密接な連携が強く求められている。子供には良いモデルが必要であり、勤労や奉仕など体験活動を通して自分の生き方を考えさせたい。花いっぱい運動で、草木にも語りかけて手入れをする

優しい心で、外に花を咲かせるだけでなく一人一人の心の中にも花を咲かせるように。等々、ますます激しく変化する時代だからこそ、道徳教育、心の教育が重要である。」(要旨) 安澤先生は聞く人に深い感銘を与えられました。

この発表会にあたり、小・中学校のPTAの皆様にはご都合を差し繰ってご協力いただきました。また商工会関係の方からは物産の展示即売や試食などで、会場を盛り上げていただきました。当日来町されました先生から、立派な内容の発表会であり、また、町をあげての心温まる歓迎に対して、感謝のお手紙を何通かいただいております。

この道徳教育研究発表会を契機として、学校も、家庭・地域も、より一層心の教育を充実させ、子供たちが豊かな心を持ち、健やかに成長することを祈念します。この事業について、ご指導ご協力下さいました各位に厚くお礼を申し上げます。

雨にも負けず 風にも負けずの11月



11月3日は雨でした。
 その中で例年どおり駅伝大会や産業まつりが行われ、大勢の町民の足を体育館に向わせました。
 今年は特別に「東方見験録」の面々も参加して、アメリカみやげを披露し、日米のお米の値段と食味の比較、アメリカ産品の試食・販売などして見学者にチョットだけ国際感覚を身につけさせました。



3日



産業まつり会長賞

くり 野島茂一さん(上 条)

最優秀賞

玄米 青柳 衛さん(新 保)

里いも 八田 玲子さん(気比宮)

長ねぎ 栲澤アキ子さん(脇野町)

駅 伝 大 会



降りしきる雨について力強くスタート。
 今年は中学女子もオープン参加しました。

順位	チーム	時 間
第1位	脇野町C	1時間41分52秒
第2位	鳥越 A	1 44 53
第3位	藤宮 A	1 46 28
第4位	脇野町B	1 48 45
第5位	鳥越 B	1 49 15
第6位	上岩井	1 49 42
第7位	吉 崎	1 50 30
第8位	七日市	1 52 5
第9位	蓮花寺	1 52 27
第10位	逆 谷	1 53 25



アメリカンフェアではアメリカングッズの即売
 カリフォルニア米の試食会、牛の丸焼きなどで盛況。

前夜からの雷鳴に開催が危ぶまれた駅伝大会でしたが、練習を重ねた選手達の熱意が実施に向かわせました。

区間	第1位	第2位	第3位
第1区	田中 秀豪(瓜 生) 7分27秒	古見 隆(吉 崎) 7分39秒	大矢 隆仁(脇野町C) 7分47秒
第2区	丸山 正浩(脇野町C) 12 24	古井丸 剛(七日市) 13 35	平原 和喜(藤宮 A) 13 58
第3区	中村 良雄(吉 崎) 6 35	片沼 孝明(下河根川) 6 55	斎藤 哲夫(鳥越 A) 7 10
第4区	小林 秀一(脇野町A) 13 32	駒形 隆博(脇野町C) 13 41	小熊 克明(逆 谷) 13 47
第5区	近藤偉佐雄(脇野町C) 13 50	小熊 卓哉(逆 谷) 14 6	渡辺 一也(鳥越 B) 14 12
第6区	棚橋 義臣(鳥 越B) 14 35	松村 智志(吉 崎) 14 52	高埜 茂(藤宮 A) 14 58
第7区	田中 義二(脇野町C) 7 53	高埜 茂(藤宮 A) 8 12	河内 栄一(蓮花寺) 8 13
第8区	高橋 岳史(鳥 越A) 11 42	小林 淳(脇野町C) 11 58	原 勝幸(藤宮 A) 12 0
第9区	帆刈 修(鳥 越A) 10 46	片桐 浩(瓜 生) 11 42	小林 裕之(脇野町C) 11 43

前町長 遠藤栄門さん
赤十字有功賞(銀色)
を受章

前町長遠藤栄門さんが、この度日本赤十字社から銀色有功章を受章されました。

遠藤さんは、日本赤十字社新潟県支部三島町分区分の副分区長並びに分区長として、長年赤十字業務に尽くされた格別の功勞に対し表

彰されたものです。
長年本当にご苦勞様でした。

国民年金保険料は
控除されます

今年も、年末調整のシーズンがやってきました。

国民年金保険料は、「社会保険料控除」として申告しますと、所得から控除され、税金が安くなります。申告する保険料額は、今

お部屋の換気に
気を付けましょう

朝晩の寒さが日一日と厳しくなると、ストーブなど暖房器具なしではいられない季節になります。都市ガスを使用される時は次のことに注意願います。

- 差し込み口の赤線までしっかりとご注意願います。
- ゴムの使用は安全に
- ゴムの使用は安全に
- ゴムの使用は安全に
- ゴムの使用は安全に

必要以上に長いゴム管を使わないこと。

開放型ストーブは換気を十分に

○ガスが燃えるためには、ガスを量よりも多量の空気

年の一月から十二月までの間に実際に納めた額です。

保険料の総額ではありません(心)言い換えますと、今年一月から十二月までの領収印のある保険料の総額です。

また、自分の保険料だけでなく、配偶者や家族の分、それも、納め忘れの期間について納めた未納保険

このことは雪おろしなどでガス漏れが生じた場合、早く発見するために大切なことです。

お気づきになったら、ガス栓を閉め、窓や戸を開け放し、すぐガス

○あなたのお名前とご住所と電話番号

○ガス漏れの場所、屋内か屋外か

二、火気は絶対に使わず、電気のスイッチにも手を触れないようにしてください。

夜中にもすぐにご連絡を！
☎ 四二二二六七一

料、免除を受けた期間について納めた追納保険料も申告額に含まれます。

領収証書をみて、はっきりとした額が判らない場合には、役場国民年金係にお尋ねください。

消防団ポンプ操法
競技大会の成績

去る十月十六日に三島町消防団ポンプ操法競技大会が開かれました。その成績は次のとおりです。

- ◎ 小型ポンプの部
- 優勝 第十二部
- 準優勝 第十三部
- 第三位 第一部
- 第四位 第六部
- 第五位 第八部
- 第六位 第五部

(蓮花寺)

(脇野町)

(吉崎)

(藤川・宮沢)

訪問販売に
注意しましょう!

先月の中旬頃、鳥越・中条・逆谷・藤川などにおいて多くの磁気マットレス(磁気敷布一点五万八千円)が売られました。

販売手口は、日用品などの雑貨を無料で配布し、巧みな話術で高額な商品を販売するSF商法のようなものでした。

その後、ふたりの方から解約したいと相談があり、うちひとりの方は内金払いでしたので、書留のハガキに解約したい旨を記入してすぐに送るよう指導しました。

しまみ報

一週間以内でしたのでクリーニングオフ(無条件契約解除)が成立して返金されました。

もう一方の方は、全額支払済みでしたが、早急に返品したい旨を記入して書留で送ったところ、こちらは二割の損料を差し引かれた差額が返金されました。安易な気持ちで契約書に署名したり、目的を確かめず不注意に出かけたりしない

ことが大切です。また、全額の支払いをしない方がクリーニングオフの適用が受けられて安心です。

当町では昨年に秋に消火器販売で相談が寄せられて以来のこと、まだまだ油断できないことを感じさせました。

先日は中永で表札を注文させられたとの話もありました。日ごろから家庭で話し合って注意するようにしましょう。

チャリティーバーゲンに
ご協力ありがとうございます

三島町日赤奉仕団のみなさんは、十一月三日の産業まつりに不用品のチャリティーバーゲンを開催しました

が、皆さんのご協力で約二百八十点を売り上げ、代金の中から諸経費を差し引いた、五万円を三島町社会福祉協議会にご寄付くださいました。

明るく住み良い町づくりや、町の社会福祉事業充実のための貴重な財源として有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

冬期間のスパイクタイヤの使用自粛について

冬期間のスパイクタイヤの
使用自粛について

県では、スパイクタイヤの使用によって生ずる道路の被害や粉じんの発生を軽減するために、

「十二月から三月までは、スパイクタイヤの使用を自粛する。四月から十一月までは使用しない。」の周知徹底に努めております。

☎ 四二二二五六〇

し尿のくみ取りは
降雪前に

例年十二月は、し尿くみ取りの申し込みが集中して作業が遅れがちになってしまっています。

申し込みはお早めにお願います。特に大型便槽は十一月中にくみ取りを済ませてください。

申し込み・問い合わせ あげぼの清掃社
☎ 四二二二五六〇



保健行事の
おしらせ

対象	内容	日時	会場
61.7~61.10出生児	2才児歯科健診	12月7日(水) 受付13:30~13:45	福祉センター
脇野町保育園 北部保育所	子供接種 インフルエンザ (2回目)	11月25日(金) 15:00~16:00	福祉センター
南部保育所	子供接種 インフルエンザ (2回目)	11月28日(月) 13:30~14:00	日吉小学校
62.7~62.12出生児	子供接種 ポリオ生ワクチン (2回目)	11月29日(火) 15:00~16:00	福祉センター
63.1~63.6出生児	子供接種 ポリオ生ワクチン (1回目)		

日	曜	行事
5	月	心配ごと相談(13:30) 福祉センター
6	火	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
7	水	歴史講座(19:30) 体育館
8	木	いきがい講座(民謡)(13:30) 体育館
9	金	保健所総合相談日(13:30) 保健所
10	土	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
11	日	■年末年始交通事故防止運動(一月十日まで)
12	月	保健所総合相談日(保健所)
13	火	心配ごと相談(13:30) 福祉センター
14	水	いきがい講座(料理)(13:30) 役場分館
15	木	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
16	金	いきがい講座(手芸)(13:30) 役場分館
17	土	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
18	日	■家庭の日
19	月	心配ごと相談(13:30) 福祉センター
20	火	1/1元旦マラソン 1/8町消防団出初式 1/15読書大会(書初め)展示

日	曜	行事
21	月	保健所総合相談日(9:00) 保健所
22	火	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
23	水	町民バドミントン大会(8:30) 体育館
24	木	いきがい講座(焼き物)(13:00) 役場分館
25	金	家庭教育学級(10:30) 南部保育所
26	土	就学時健康診断(13:00) 日吉小
27	日	リハビリ(13:30) みしま園 与田一憲氏講演会(19:30) 体育館
28	月	音楽発表会(13:15) 脇野町小
29	火	心配ごと相談(13:30) 福祉センター
30	水	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
1	木	■歳末助け合い運動 映画の日 鉄の記念日
2	金	家庭教育学級(19:30) 体育館
3	土	少年少女スポーツ教室(19:30) 体育館
4	日	町民卓球大会(8:30) 体育館